

新人の先生にインタビュー!



ながさわ のぞみ
長澤 希先生にインタビュー!

プロフィール

■主な担当科目

保育内容演習Ⅰ、音楽Ⅱ、音楽表現演習、保育の表現技術Ⅰ、幼児教育学演習Ⅲ、保育実習Ⅰ、教育実習Ⅲ(幼稚園)、卒業研究

■ニックネーム

のんちゃん、のん

■好きなタイプは

ボーイ捨てしない人



Q)〇〇してごめんなさい

長澤 3歳の頃、おしりでピアノを弾いていて母によく怒られていました。ごめんなさい。

Q)教職経験を通してきて中でこれだけは伝えたいこと

長澤 必ずうまくいかないことや辞めたいと思うことに直面します。けれどそのときに踏みとどまって、我慢強く続けていくこと。そうすることで、見えてきたことがたくさんありました。

Q)大学でしておいた方がいいこと

長澤 いろいろな旅をして、感性を磨くこと。

Q)先生を目指したきっかけ

長澤 大学院2年のときに、非常勤講師として小学校で働く中で、小学校教育の大切さを知ったこと。

Q)文教の良い所

長澤 あいさつがきちんとできること。授業に真面目に取り組むこと。

Q)大学時代の思い出

長澤 1つはアルバイトです。年末年始も実家に帰ることなくずっと働いていて、とても多忙な店(東広島市西条にある和菓子店、お菓子の蔵さくら)でした。しかし、苦難をともにしたバイト仲間や店長は、今は家族ぐるみの付き合いになり、一生の宝物になりました。もう1つは、音楽です。幸せなことに、音楽コースに所属していたので、日々音楽や音楽の仲間と溢れていました。そこで切磋琢磨して演奏を作り上げてきたことは、今の自分の音楽に対する姿勢をつくる土台となっています。



うちだ さおり
内田 沙織先生にインタビュー!

プロフィール

■出身地

広島県竹原市

■好きな食べ物

お肉

■好きなスポーツ

球技

■好きな芸能人

瑛太



内田先生は、昨年度まで人間福祉学科の助手をされていたが、今年度から教職センターのご担当に変わられ、保育実習指導などを主に担当されています。

Q)大学生活での思い出は何ですか?

内田 私は、人間福祉学科の卒業生(6期生)です。人間福祉学科は授業が多くて、毎日学校に行っていました。空きコマは友達と時間を自由に使って楽しく過ごしていました。苦手なピアノは友達に教えてもらい、国家試験の勉強は友達と励まし合って頑張り、疲れたときはみんなで休んで遊び、充実した時間を過ごしました。

Q)初教のイメージは?

内田 みんな積極的、前向きなイメージがあります。

Q)なぜ文教で働こうと思われたのですか?

内田 文教で学んだことを同じ目線で学生たちに伝えられることができるとして、働くことを決めました。進路や実習など不安や迷ったときにサポートできたらと思ったからです。

Q)最後に一言お願いします。

内田 私は、人間福祉学科の卒業生ですが、同じ文教の卒業生として初等教育学科をはじめとする在学生のみなさんにいろいろなことを伝えていきたいです。どうぞよろしくをお願いします。



手島先生と内田先生、お二人の研究室は、2号館4階にあります。



てしま まみ
手島 真美先生にインタビュー!

プロフィール

■主な担当科目

初等教育学科助手、保育実習

■ニックネーム

てっしー

■最近ハマっていること

様々なことに挑戦すること(韓国語の練習など)



手島先生は、初等教育学科32期生(幼児教育コース先生ゼミ)です。昨年度まで、保育士として広島市内の保育園につとめておられました。

Q)最近感動したこと

手島 前の勤務先の子もたちが訪問した時に抱きついてくれたこと

Q)実は〇〇してごめんなさい

手島 韓国に留学など自由奔放に生きてごめんなさい

Q)家に帰って一番最初にすること

手島 手を洗う

Q)好きなタイプ

手島 しっかりしている人

Q)大学時代の部活、アルバイト

手島 部活はしていませんが、ボランティアをしていました。知り合いと中学生の頃に「さんらいず」というボランティア団体を立ち上げ、今でも活動しています!

Q)文教の良いところ

手島 先生と学生の距離が近いところ。学生の声を親身になって聞いてくれます!

Q)教職経験において伝えたいこと

手島 学生時代に社会に出るということを見越して一つ一つ本気で取り組むことが大切だと思います。

Q)大学での方がいいこと

手島 社会人になると時間が少なくなるのでたくさん遊んでたくさん学んでください!また、やりたいことに挑戦してください!

情報専修インタビュー

平成30年度4月から、児童教育コースに情報専修が加わりました。担当教員は、庄ゆかり先生です。現在、2年生5人(初等教育学科37期生)が所属しています。情報専修の皆さんにインタビューしました。

(情報専修で勉強している内容を詳しく教えてください。)

今はプログラミング教育について研究しています。実際に使われているプログラミング教育の事例を調べ、分析や情報収集を行い、またプログラミングを実際に学んで、今後の活動に生かしていきます。

(情報専修のPRをお願いします。)

少人数でみんな仲良く、お互いに協力しながらゼミをしています。また、プログラミングのゲーム等をして楽しく学んでいます。学生主体で勉強することを中心にしているので、自分の興味のあることを自由に学べます。少しでも情報について詳しい知識を身につけたい方や、これからの時代は、学校でもICTの活用した教育が必要となるため、将来に向けての対応力を身につけたい方は、どうぞ情報専修へ来ててください。お待ちしております。



インタビューー 和田みなみ

Letter 卒業生からの声より

33期生 多田悠花【山口県周南市】

2年生19名と毎日色々なことを全力で学び、あそんで過ごしています。悩むこともありますが、子どもたちのパワーと先生方、家族の支えられながら日々自分自身も成長している毎日です。まだ文教はあそびに行きます!

32期生 小峰祐香【愛知県東彼杵郡】

現在は、常勤講師として3~6年生で算数の少人数指導を行っています。ベテランの先生方と心優しい子どもたちが囲まれて日々鍛えられています。

32期生 祥雲彩加【大分県宇佐市】

今年から大分市の正規職員になり3、4歳児クラスの担任をしています。パワフルな子どもたちと毎日、元気に過ごしています。

31期生 山崎舞希【鳥取県浜田市】

3年目になり、今とても楽しいです!持ち上げのクラスということもあり、子どもたちの成長がわかり、それがうれしく日々充実した生活を送っています!

30期生 梶谷翔子【鳥取県益田市】

この4月から益田市へ異動し、1年生の担任をしています。3年間勤めた前任校を離れるのはとても淋しかったですが、それと同じくらいやりがいと感動を味わいました。「教育に感動」の意味がよくわかりました。

28期生 南園愛子(旧姓:原田)【山口県光市】

週に3日程度、習字教室のお手伝いで小学生をおもてしています。小学生はパワフルで、習字よりもお話しが夢中になることがあります。が、(私)も楽しんでいます!!

26期生 長野典子(旧姓:小河)【広島県東広島市】

教職に就いて8年目を迎えました。今後は、4年生の児童と共によりよい授業を目指して日々奮闘しています。「私の原点は文教にあり」これからも「子どものため」をモットーに頑張ります。

26期生 田坂由衣【愛媛県今治市】

地元に戻り3年経ちました。保育士として、また国際交流子どもキャンプの企画・運営を始めて3年。ラジオパーソナリティー歴ももうすぐ3年です。仕事以外にも地域に居場所があり、充実しています。

24期生 市川鮎美(旧姓:櫻下)【鳥取県鹿足郡】

大規模校に異動になり2年目を迎えています。今回は2回目の1年生担任です。同じ職場の先生方と色々な相談しながら、日々研修しています。文教にもまた遊びに行きますね。

編集後記

伝統ある初等教育学科も、いよいよ次のステージへ。編集長も慌ただしい毎日です。私も、フクロウのように飛躍したいけれど、ホッポー!!

(I.S)



平成30年度 初教スタッフ(五十音順)

猪川 優子/今崎 浩/上村 加奈
大野内 愛/岡 利道/川西 正行
黒木 晶子/佐伯 育郎/三田 幸司
杉山 浩之/庄 ゆかり/白石 崇人
田頭 穂積/田中 崇教/橋村 勝明
牧 亮太/村上 典章/森 哲之
長澤 希/手島 真美

平成30年度 初教かわらばん編集スタッフ

教員: 佐伯 育郎/川西 正行
上村 加奈/白石 崇人/手島 真美
学生: 櫻 梨花/瀬戸理恵子
益田 千裕/水口 可奈/佐伯 友衣
植松 怜奈/大瀧 光幸/豊岡 菜月
寺川 夏海/宮本 稜果/和田みなみ
小倉 志歩/小野 奏美/本田 天音
吉岡 初乃

次の要領で原稿をお寄せ下さい。掲載分につきましては、薄謝進呈。

- 分量 800字程度
- 写真 1~2枚
- 送り先 〒731-0295
広島市安佐北区可部東1-2-1
広島文教女子大学 佐伯育郎あて
または
isaeki@h-bunkyo.ac.jp



おたよりください!

2017年9月時点